



雁部 一浩 (ピアノ)

Kazuhiro Gamba

作曲家としては後期ロマン派の流れを汲む作風で、代表作に近代詩による歌曲集の他、「ピアノの為の幻想曲」「フルートとピアノの為のロマンスとソナチネ」「ピアノ三重奏の為のロマンス」(いずれも音楽之友社刊)。

ピアニストとしても活動し、各地でのリサイタルの他、室内楽、歌曲を含む数々の演奏会を行う。CDは「クライスレリアーナ」「ヴィンテージ・ピアノアルバム」「平野忠彦が唱う雁部一浩歌曲の世界」(平野忠彦追悼盤として再発売)「毛利伯郎・雁部一浩ライヴアルバム」など多数。

その作品と演奏は、往年の巨匠オレグ・ボシュニャコフ氏、マックス・エッガー氏からも高い評価を得た。昨年オープンした代官山教会のオープニング演奏会シリーズの企画を担当。講演や執筆も多く、著書に「ピアノの知識と演奏」(音楽之友社刊)